

周囲の支えがあれば「何とかなる」！



取締役 部長
清水 恭子

清水さんのプロフィール

1996年 入社 経理・事務 担当
1997年 第一子出産（産休取得後職場復帰）
2000年 第二子出産（産休取得後職場復帰）
リフォーム部門 事務担当 マネージャー昇格
2003年 部長 昇格
2006年 第三子出産（産休取得後職場復帰）
2010年 取締役 昇格
2012年 取締役 部長 昇格
現在に至る

My Story

私は以前から、子どもができて専門主婦になるのではなく、自分に自信が持てる仕事を続けたい、と思っていました。そして、仕事と育児を両立できるように、制度面などで多少融通が利く会社に入りたいと考え、この会社に入社しました。入社翌年、第一子を出産しました。産後は、育児休業は取得せずに職場復帰し、育児短時間勤務制度を利用しながら勤務しました。3年後に第二子を出産し、その時にも育児休業は取得せずに職場復帰しました。職場復帰のタイミングでリフォーム部門の事務担当マネージャーに昇格しました。その3年後には部長に就任しています。そして2006年に第三子を出産し、この時も産休取得後復職しました。

当社はサービス業であり、日曜日は出勤日です。また、残業のある日もありますし、管理職であるため、業務の都合上休みにくい日もあります。このため、平日残業のある日は保育所を掛け持ちし、病気の際には病後児保育を使いました。さらに、日曜日については24時間保育のあるところを使い、何とか乗り切りました。

特に一人目の育児の際は、私が当社で初の産休取得者で、子育てをしていることで会社や従業員に迷惑をかけたくないという思いがとても強く、何でも完璧にしようと思っていました。子どもが職場に迷惑をかけることがないように、自分のことは自分でできるようにしつつも、困ったことがあっても、自分たちで解決するように教えました。この結果、下の子の面倒も含めて、子どものレベルでできることをするようになりました。でも、3人の育児を振り返ると、一人目の時にも、もっと力をあげればよかったかな、と思います。

仕事をしっかりやろうと思う一方で、仕事のせいで、子どもとの時間がながるようになってしまったり、子ど

もに迷惑がかかるのも嫌だと思いましたので、子どもの休日に合わせて休みを取り、一緒に時間をしっかり取るようにしました。また、行事等も有給休暇を使い、できる限り参加するようにしました。小学校の高学年になって、子どもも仕事のことを少しずつ理解してくれたように思います。

女性管理職として気を付けていること

私の職場は女性従業員がさほど多くなく、また、一緒に事業を行う業者さんも男性が多い業界です。そのような中で女性が管理職として周囲に認めてもらい、仕事を適確に進めるために、いろいろな努力をしてきました。私が日頃特に気を付けているのは、「指示を変えない」ということです。初めに決めたことは途中で曲げることな

Voice

これから出産・育児を迎える後輩へのメッセージ

出産、育児をしながら仕事を続けるのは大変そう、と思うこともあると思いますが、私はいつも、「何とかなる」と思って乗り切っています。そして周囲の人の力を借りながら「何とかなっ」てここまでできました。

育児と仕事の両立は苦労もありますが、仕事をしているお母さんは格好良いと思います。また、仕事をしていると、物事を広い視野で見ることができるようになりますし、自分にも自信が持てるようになります。

一方、何もかも自分一人で行うのは無理ですので、保育所や職場の人たち、いろいろな人に助けをもらうことが必要です。育児書は助けてくれませんが、保育所の先生や子育ての先輩たちはいろいろなアイデアをくれたり、サポートしてくれます。このような方たちの助けを借りて、今に至っています。

仕事に全力で当たれば、その分、育児にも子供にも集中できると思います。

く最後まで徹底する姿勢を示すことが、仕事に対する信頼性を高める上で重要であると考えています。

一方で、夏の暑さが厳しい時などには、声掛けをするとともに冷たいものを差入れるなど、女性ならではの気遣いも大事だと思っています。

社内のコミュニケーションを大切に

職場内の人たちと積極的にコミュニケーションを図る

ように努めています。職場の人たちに自分の状況などをきちんと伝えていけば、いざという時にサポートしてくれます。また、当社の会長は、「社員の家族を大事にする」ことを重視しているため、育児中の従業員に対しても比較的寛容です。例えば、祝日などでどうしても子どもを預けることができない日には、子どもを連れて出社することを許してくれたこともありました。

従業員を支える家族にも感謝して



寺村不動産の皆さん

制度や有給休暇をより使いやすい制度とすべく、上の立場に立つ管理職などにも、部下への取得を促すように指導しています。また、育児中の従業員が働き続けるためには、本人の意思も大事ですが、周囲の従業員の理解もとても重要だと考えています。このため、今後は従業員の意識啓発にも取り組みたいと考えています。

従業員の家族を大切に

先述の通り、当社の会長は「社員の家族を大事にする」ことを重視しています。従業員が元気に働き続けるためには、従業員の家族の支えが不可欠だからです。そして、家族ぐるみのお付き合いができる関係を構築しています。従業員の家族との交流を深めるイベントとして、「家族会」を開催しています。

当社の人材登用方針

当社は会社の方針として、職域や昇進において男女の差はなく、人となりで判断するようにしています。このため、女性も事務職、営業職ともに活躍しています。

また、会社としては、出産、育児を経験した女性にも多く活躍してもらいたいと考えており、育児短時間勤務

企業プロフィール

株式会社寺村不動産

- 設立：1973年
- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業内容：不動産管理、不動産売買、仲介・賃貸経営企画、土地有効利用
- 従業員数：37名(うち女性8名)